

# ギカイだより

vol  
**161**  
平成29年2月1日

地域のつながり



テーマパーク  
の建設



人工土地の活用



音楽フェスの  
開催



待機児童をなくす



▲坂出市PR戦略係長  
さかいでまる

## 12月定例会号 ~主な掲載内容~

### GIKAI DAYORI contents

12月定例会の概要	2
一般質問	3~7
委員会レポート	8
審議結果	9
各種団体との意見交換会	10
行政視察レポート	11



仲よし教室、みのり教室の利用対象  
学年を拡充します。

➡ 2ページ



各常任委員会と各種団体との意見  
交換会を実施しました。

➡ 10ページ

# 12月定例会の概要

12月定例会では、初日に市長から条例制定案1件、条例の一部改正案6件、条例の廃止案1件、補正予算案5件、市道路線の認定などの議案2件が提案され、9月定例会で継続審査となっていた決算認定13件を認定しました。また、12月6日には追加議案として条例の一部改正案3件、補正予算案7件が提案されました。提案された条例制定案等は、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には市長から提出された人事案件1件、委員会から提出された意見書案1件について、いずれも原案のとおり可決しました。

(議案の審議結果は9ページをご覧ください。)



## 仲よし教室、みのり教室の利用対象学年を段階的に拡充します。

坂出市仲よし教室条例の一部を改正する条例  
坂出市みのり教室条例の一部を改正する条例

現在仲よし教室、みのり教室の利用は、仕事をしている等の理由で日中に保護者等が家庭にいない世帯の小学校4年生までの児童が対象となっていますが、下記のとおり、段階的に対象となる学年を拡充していきます。

- 平成29年4月～ 小学校5年生まで
- 平成31年4月～ 小学校全学年



## 補正概要

### 民生費

臨時福祉給付金等費  
1億9,742万円

軽減税率制度導入までの経済対策分として、低所得者の負担緩和を目的に支給。

### 衛生費

市営田尾火葬場補修工事  
100万円

老朽化に伴い施設の一部に損傷が生じたため、修繕を実施。

### 教育費

校舎等修繕料 600万円

各小学校の空調設備、プール、浄化槽等を改修。

便所改修工事 7,740万円

坂出中学校、白峰中学校のトイレを改修。

**若谷 修治 議員**  
市民グループ未来の会



新年度予算編成に向けて、  
どのような点に力をいれて  
いくのか

**Q** 新年度予算については、予算編成方針に基づきこれまでの施策に対する検証やまちづくり基本構想等に掲げる重点目標の実現に向けた新たな取り組みが求められると思うが、特にどのような点に力を入れていくのか。

**A** 全国的に少子高齢化が進展する中、人口減少に歯止めをかけることは容易ではありませんが、長期的視点から本市の実情に応じたきめ細かな取り組みを続けることが実現につながるものと確信しています。

新年度においては、財政状況の厳しさが増す中、多額の財源を必要とする事業が山積していますが、人口減少の克服や地域活力の向上、各種防災対策などの重要施策に積極的に取り組んでいきます。  
(市長)

質問の項目  
・ 特別支援教育支援体制の更なる充実について  
・ ネット時代の子育てについて  
・ 地域農業の担い手について

**各種専門スタッフと連携した「チームとしての学校」体制の整備状況は**

**Q** 学校における課題が複雑化、多様化する中で、様々な専門知識を有するスタッフと連携、協力し、子供の教育活動を充実させる「チームとしての学校」体制の整備が重要と考えるが、本市の状況はどうか。

**A** スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、学校司書等の専門的な知識、技術を有するスタッフの配置に努めているほか、小学校における学校支援ボランティアの活用や、中学校の部活動における指導者の外部委託を容易にするシステムづくりなど体制整備を進めています。  
(教育長)



**野角 満昭 議員**  
日本共産党議員会



本市創生のための実効性のある施策の実現を

**Q** 6月議会で、地方創生戦略の4つの柱に関して具体的な施策をいくつか提案したが、来年度予算に反映させるなど、どのように検討しているのか。

**A** 提案いただいた施策のうち、さらなる企業誘致については、これまでの取り組みにおいて一定の成果を挙げているので、今後もさらに推進していきます。

空き家の活用については、現在実施中の実態調査の結果を踏まえ、総合的な空き家対策を検討していきます。

その他の各種施策については費用対効果等を踏まえつつ「働きたい住みたい子育てしたい 共働のまち さかいで」の実現に向けた貴重な意見として、引き続き検討していきます。  
(総務部長)

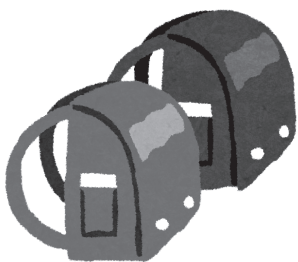
質問の項目  
・ 防災・安全のまちづくりについて  
・ 介護保険制度について  
・ 障がい者福祉サービスについて

**入学準備金の入学前貸付制度及び支給制度の創設と来年度からの実施を**

**Q** 本市では就学援助制度の新入学生児童生徒学用品・通学用品購入費の支給が1学期の終わり頃となっている。経済的に困窮している保護者の利便に資するために入学金準備金の入学前貸付制度及び支給制度を創設し、来年度からの実施を求める。

**A** 当該制度については、入学前に住所異動があった場合への対応が困難なこと等の問題点があることや、入学前の支給手続きの際、世帯状況の把握等に困難さがあることから、本市への導入についてはさらに慎重に検討していきます。

また、本市における新入学児童生徒学用品・通学用品購入費については、支給に至る日数を可能な限り短縮できるよう、関係機関と協力しながら手続きを進める予定です。  
(教育部長)



一般質問

鳥飼 年幸 議員  
市民グループ未来の会



人工土地総合再生基本設計の策定に向けた今後のスケジュールは

**Q** 人工土地総合再生基本設計の策定については相当な期間を要することであったが、早くも関係者との意見交換会を重ねている。2月に予定されている第4回意見交換会以降のスケジュールはどうなっているのか。

**A** 今後のスケジュールについては、意見交換会で出された意見も踏まえながら協議、検討を進め、関係者との合意形成を図る必要がある、相当な期間が必要と思われるので、工事の着手時期など具体的な予定を立てるのは困難な状況です。  
(建設経済部長)



空家等実態調査の結果をどのように活用していくのか

**Q** 今回の空家等実態調査により、利用可能な空き家、危険度の高い空き家等が判断できるが、今後どのように活用していくのか。

**A** 老朽化が軽微で、住宅としての即時利用が可能な空き家については、市外からの移住希望者等に対して情報提供できるよう、空き家バンクへの登録等を促進していきます。また、高齢者の居場所づくりや子育て支援拠点としての活用策も考えられることから、市内で連携し、利活用を含めた空き家対策を進めていきます。  
危険な空き家については、原則として所有者に管理義務があるため、所有者を特定し、適正な管理を依頼していきます。  
(市民生活部長)

質問の主な項目  
・ 公共施設等総合管理計画について

脇 芳美 議員  
新緑



老朽化の進んだ城山橋の架け替えを

**Q** 通学路にも指定されている府中町の城山橋は老朽化が進んでおり、修繕が適さない状態である。架け替え等の計画はあるのか。

**A** 城山橋は架設後49年が経過しており、香川県より綾川の河川改修事業に伴い城山橋の架け替えについて協議の申し出がありました。本市としても架け替えの際には拡幅が必要だと考えており、今後とも十分な協議のもと事業の進捗を図っていきます。

なお、香川県の河川改修に合わせた整備となり、来年度以降の橋梁詳細設計に基づいて進めていきますので、具体的な着工時期については現時点では未定です。  
(建設経済部長)



高齢者の運転免許証自主返納を促す取り組みは

**Q** 高齢者による交通事故が全国で急増しているが、本市における運転免許証自主返納者数及び自主返納を促すための取り組みは。

**A** 11月末現在で726名の方が運転免許証を自主返納しています。

また、自主返納支援事業として、運転免許証を返納していただいた65歳以上の高齢者を対象にタクシーの利用券や循環バスを除く市内路線バスで使用できる回数券の交付、証明書を提示すれば市内路線バスの利用料金が半額になる支援策を講じています。  
自主返納を促す取り組みとしては、広報等による当該支援事業の周知を行っていますが、今後も自治会や老人会等の機会を捉えて当該支援事業の利用促進に努めていきます。  
(建設経済部長)

質問の主な項目  
・ 市営住宅府中団地の老朽化対策について  
・ 消防団における女性分団の活動について  
・ 婚活支援について

出田 泰三 議員

市民の声



移住・定住促進策のさらなる充実強化を

**Q** 新婚世帯家賃補助制度は、県外から移住しようとしている方からすると若干利用しづらいと思われる。県内他市町には、より利用しやすい補助制度があるので、当該制度の見直し及び住宅取得等に関する新たな補助制度の創設を検討すべきでは。

**A** 他市町での補助要件は様々であり、転入の要件を設けているところも多く見受けられます。一方、本市の制度は対象を新婚世帯に限定していますが、転入の要件は設けていないことから利用実績も多く、利便性も良いと考えています。また、本年度より実施しているまちなか中高層共同住宅建設促進事業は先駆的な事業であり、今後も住みたまちの実現に向け様々な施策を展開し、積極的に取り組んでいきます。

(総務部長)

ホームページにおける大々的な移住・定住促進策のPRを

**Q** 他市町のホームページにアクセスすると、移住・定住を促すための刺激的なフレーズや動画が掲載されている。本市も独自のきめ細やかな施策があるのだから、積極的な情報発信に努めるべきでは。

**A** ご指摘のとおり、現在、本市のホームページのトップページには移住・定住に関する情報が掲載されています。他市町のホームページを参考にしながら、工夫、改善に努めていきます。なお、ホームページ上での情報のワンストップサービス等についても、現行システムの更新に合わせて対応していきたいと考えています。

(総務部長)



質問の主な項目

- ・専門性の高い分野での人材確保について
- ・若手職員を中心とした人材育成について
- ・イベントの情報発信について

植原 泰 議員

市民と共に



交通の安全確保のため、街路樹の適正な管理を

**Q** 近年、交通事故が多発する中、交差点での事故が大多数を占めている。歩行者、自動車運転者双方の視界に影響する街路樹の植栽に当たっては、後年の維持管理まで考慮しているのか。

**A** 街路樹には、排気ガスや病害虫に強く、良好な街並みが形成されるような樹木を選定しています。植栽後は、定期的に剪定等の維持管理を行っているほか、雑草の繁茂などで視界不良が生じた場合には除草を行っています。また、道路の拡幅など道路環境の変更等により支障が生じた場合には、関係者と協議し、移植、伐採を含め検討するなど適切に対応していきます。(建設経済部長)



コミュニティスクール導入に向けた計画は

**Q** 核家族化の進展や学校の統廃合により地域と子供たちとのつながりが希薄化している中で、坂出市教育大綱に掲げられている基本目標の実現にはコミュニティスクールが有効と考えるが、導入に向けた計画は。

**A** ご指摘のとおり学校の運営や課題に対して保護者、地域住民等が参加できるコミュニティスクールの導入は、学校と家庭、地域が連携した教育の推進の一助となると考えます。他市の先進事例を参考にしつつ、まずは研究指定校を設けて取り組みや研修の充実を図り、そこで得られた成果、ノウハウを各校に周知することで導入を図ってきたいと考えています。(教育長)

質問の主な項目

- ・東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致に向けた府中湖の周辺整備について

一般質問

茨 智仁 議員  
新政会



二戸建て住宅の取得に対する助成制度の早期実現を

**Q** 若者の定住を促進し、人口減少社会に対応するためには、新婚世帯家賃補助やまちなか中高層共同住宅建設促進補助に加え、二戸建て住宅の取得に対する助成を早急を実現する必要があると思いが、どのように考えているのか。

**A** 住宅の取得に対する補助の導入については、公平性の観点、個人資産の形成につながる等の理由から、従来より慎重な姿勢を取ってきました。人口減少の克服は喫緊の課題と認識しておりますが、相当額の財源を要することから、財政状況や各種事業の状況等を見きわめつつ検討していきます。  
(総務部長)



人工内耳の本体や消耗品の交換に対する助成制度の導入を

**Q** 重度の聴覚障がい者に対して有効な人工内耳であるが、消耗品や本体の交換頻度や経費はどの程度か。

**A** 本体は長くても10年程度で買い替えが必要であり、費用は100万円程度となりますが、保険適用が可能です。また、電池は3日程度で交換する必要があり、1か月あたり2,000円程度となります。  
(健康福祉部長)

**Q** 装用者の費用負担軽減のため、助成制度を導入する考えはありますか。

**A** 県内他市では助成制度を設けているところが増えてきています。本市においても、関係団体等と協議する中で検討していきます。  
(健康福祉部長)

質問の主な項目

- ・人口減少社会に適應する政策について
- ・市内三校高等学校野球定期戦について

齊藤 義明 議員  
市民の声



十代の投票率を上げるための対策は

**Q** 本年の参議院議員選挙における十代の投票率に対する所感と投票率を上げるための対策は考えているか。

**A** 過去の選挙結果からすると、十代の投票率は予想より良かったのではないかと考えています。決して高い数字とは言えませんが、その理由としては、進学や就職などを機に一人暮らしを始めた際、住民票を移さずにそのまま選挙権を放棄した方が相当数いることが考えられます。

今後投票率向上のため、若年層への選挙啓発出前事業の実施、新有権者へのバースターカードや啓発冊子等の送付とともに新しい住所地での投票を働きかけていきます。  
(選挙管理委員会事務局長)



鳥取県中部地震発生時の市立病院の状況は

**Q** 地震発生時の入院・外来患者への対応はどうだったか。また、市立病院は免震装置を有しているが、震度3の揺れをどう感じたか。

**A** 院内での対応については地震発生後、ただちに院内放送を数回流し、院内の皆様安心していただき、診療業務を継続するとともに、病棟においても看護師が全病室を見回り、異常の有無を確認しました。

揺れに関しては、建物全体がゆっくりと静かに揺れたという印象を受け、免震装置の効果を実感しました。病院という職場上、動いている職員も多く、なかには地震に気づかなかつたという職員もいたようですが、今後起こり得る巨大地震に対して、院内のみならず運ばれてくる負傷者に対しても診療を継続できるよう十分に備える必要があると再認識しました。  
(市立病院事務局長)

質問の主な項目

- ・新年度の重点施策について
- ・市外から働きに来てくれる人への定住促進策について
- ・公共施設の統廃合及び民間活力導入の検討について

東原 章議員  
市民グループ未来の会



市内路線バスに  
フリー乗降の導入を

**Q** 路線バスを利用する高齢者の利便性を高めるとともに、運転免許証の自主返納を促すためにもフリー乗降の導入を求める。フリー乗降が難しいのであれば、フリー降車だけでも検討していただきたい。

**A** 地域公共交通総合連携計画の中で王越町などの市内北東部や島しょ部などの高齢化の進行している地域においてフリー乗降の検討が示されています。これらの地域において条件を整えば、安全面を最優先に道路状況や利用実態、地元住民の意見を勘案しながら、各種協議会等に諮問していきます。  
(建設経済部長)



他市と連携した  
有害鳥獣対策を

**Q** 有害鳥獣が多く生息すると考えられる五色台における鳥獣害対策を他市と協力して広域的に取り組み考えはないか。

**A** 広域的な取り組みについては、香川県鳥獣被害防止対策協議会が平成27年12月に設置されており、被害対策を推進する中で、捕獲個体の処理や食肉への活用等の課題別に具体的な手法を協議、検討しています。

また、本市で捕獲されるイノシシの半数以上が五色台周辺で捕獲されていることから、高松市と連携した鳥獣害対策が重要だと考えています。  
今後は高松市と情報を共有し合うと同時に県や地元の猟友会と協力した被害対策に努めていきます。  
(建設経済部長)

質問の主な項目  
・本市の遊休資産について  
・旧市立病院の跡地利用について

楠井 常夫議員  
新政会

新政会



人口減少克服のため、  
市民が主体となって情報発信  
できる施策は

**Q** 行政主体の対外的なPRも重要であるが、市民自身が本市の魅力に気づいていないのではないかと。市民一人一人が坂出の良さを知り、内外に情報を発信していくことのできるような施策はないか。

**A** 市民が主体となって情報発信することの重要性は認識しています。そのためには市民に本市の魅力に気づいてもらうことが第一歩と考え、これまでもホームページや広報紙など機会を捉えて本市の魅力を発信してきたところであり、「古のロマンのまち さかいで」をテーマとしたまちづくりもその一環であります。引き続き市民からの情報発信が活発となるような施策を推進していきます。  
(総務部長)

質問の主な項目  
・市長対話事業の充実を  
・安全・安心のまちづくりに関して

高齢者の交通事故抑制に  
向けた取り組み状況は

**Q** 近年、高齢者が関係する死亡事故が多発し、大きな社会問題となっているが、事故防止に向けた取り組みの状況は。

**A** 事故防止啓発のため、交通指導員を老人大学等の会合に派遣しているほか、反射材の配布、各種団体と連携して自動車運転者へ安全運転を呼び掛ける街頭キャンペーンなどを行っています。

また、法改正により一定の違反行為のあった高齢運転者に対し認知機能検査や講習の受講が義務づけられるほか、県においても65歳以上の方が最新の予防安全技術を備えた自動車を購入する場合の助成制度を設けており、今後、制度の周知を図ると共に、引き続き各種団体と連携して交通安全対策に努めていきます。  
(市民生活部長)



付託議案  
13件

教育民生 委員会

全議案全会一致で可決



へき地診療所に統合系医療情報システムを導入

与島診療所、王越診療所に統合系医療情報システムを導入し、市立病院のホストサーバーと接続することで、業務の簡素化、効率化を図ります。

**Q** 市立病院と接続するという事は、患者の情報等を共有することはできるのか。

**A** 個人情報になるので、本人の同意があれば可能です。

**Q** 先進地では、多くの病院と連携し、情報を共有することで、遠隔医療などを行っている事例が見受けられるが、市立病院以外とも接続していく考えは。

**A** 香川県において、県内の各医療機関と中核病院の連携により情報共有を図るかがわ遠隔医療ネットワークの構築が進められており、本人の同意があれば、本市の各診療所においても情報共有が可能になると考えられます。

付託議案  
7件

総務消防 委員会

全議案全会一致で可決



化学消防車を更新

坂出市には石油関連施設があり、石油を起因とした火災は通常の水を放射する消防車では消火できないことから、化学消防車を配備しています。

今般、化学消防車の1つである泡原液搬送車が購入から25年が経過し、老朽化したため更新します。



写真は現行の車両です

泡原液搬送車

坂出北フルインター建設促進特別 委員会



既存の料金所を活用し、坂出北スマートインターチェンジを整備

当局より坂出北インターチェンジのフルインター化に関して、平成28年3月の中間とりまとめの報告以降2回にわたって準備会を開催し、坂出北スマートインターチェンジの設置位置は、既存の料金所を活用した整備が最適と判断したとの報告がありました。

また今後は、準備会で選定された設置箇所における概略設計、概略事業費の算定を進め、関係機関や学識経験者等からなる地区協議会を設置して実施計画書を策定していく予定であり、平成29年6月頃の提出を目指すとの説明がありました。



坂出北インター

付託議案  
4件

市民建設 委員会

全議案全会一致で可決



農業委員会制度が変わります。

農業委員会等に関する法律の一部改正により、農業委員会制度が改正されます。

○農業委員の定数の変更

現在31人の農業委員を18人に改めます。

○農地利用最適化推進委員の設置

担当地域を巡回し、農地中間管理機構と連携して意欲ある農業者と農地の貸し手の仲介などを行い、農地等利用最適化の推進活動を行う農地利用最適化推進委員を新たに設置します。

定数は19人です。



農地



# 平成28年 12月定例会の審議結果

議員数=20名 表決参加議員数=19名  
(各会計の決算認定に関しては17名、欠席議員2名)  
※議長は表決には加わりません。

**認定**  
賛成15名  
反対2名

## 市長提出議案

認定第1号 平成27年度坂出市一般会計決算認定

### 原案可決に 賛成

植原 泰、東原 章、鳥飼年幸、若谷修治、村井孝彦、斉藤義明、出田泰三、茨 智仁、前川昌也、植條敬介、松成国宏、吉田耕一、大前寛乗、山条忠文、東山光徳

### 原案可決に 反対

脇 芳美、野角満昭

反対意見(要旨) ごみ処理手数料有料化事業(野角議員)、同和対策事業(脇議員、野角議員)、マイナンバーに関する事業(野角議員)について反対である。

**認定**  
賛成16名  
反対1名

## 市長提出議案

認定第11号 平成27年度坂出市後期高齢者医療特別会計決算認定

### 原案可決に 賛成

植原 泰、脇 芳美、東原 章、鳥飼年幸、若谷修治、村井孝彦、斉藤義明、出田泰三、茨 智仁、前川昌也、植條敬介、松成国宏、吉田耕一、大前寛乗、山条忠文、東山光徳

### 原案可決に 反対

野角満昭

**可決**  
賛成18名  
反対1名

## 市長提出議案

議案第35号 坂出市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定

### 原案可決に 賛成

植原 泰、脇 芳美、東原 章、鳥飼年幸、若谷修治、村井孝彦、斉藤義明、出田泰三、茨 智仁、大藤匡文、前川昌也、植條敬介、松成国宏、楠井常夫、吉田耕一、大前寛乗、山条忠文、東山光徳

### 原案可決に 反対

野角満昭

**可決**  
賛成17名  
反対2名

## 委員会提出議案

意見書案第2号 地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書

### 原案可決に 賛成

植原 泰、脇 芳美、東原 章、鳥飼年幸、若谷修治、村井孝彦、斉藤義明、茨 智仁、大藤匡文、前川昌也、植條敬介、松成国宏、楠井常夫、吉田耕一、大前寛乗、山条忠文、東山光徳

### 原案可決に 反対

出田泰三、野角満昭

全議員が賛成した議案  
(可決・認定・同意)

## 市長提出議案

### 予 算

平成28年度坂出市一般会計補正予算(案)(第4号)など補正予算案12件

### 条 例

坂出市農業委員会の委員および農地利用最適化推進委員の定数に関する条例制定など 条例案10件

### 決 算

平成27年度坂出市国民健康保険特別会計決算認定など決算認定案11件

### その他

物品購入契約についてなど その他の案件2件  
人権擁護委員候補者の推薦

議案内容等の詳細は、坂出市議会ホームページ【議案内容等・審議結果】をご覧ください。

## 議会運営委員会での意見書案の各会派協議結果

市民の皆さん等が持参された陳情(議会に対する要望・希望)のうち、行政機関等への意見書の提出や議会の決議を求めるものについては、議会運営委員会において各会派の意見聴取を行います。このうち全会一致となったものは、議会運営委員会が提出者となり、意見書案を提出します。

### 地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書

賛成:○ 反対:×

市民グループ 未来の会	新政会	公明党議員会	市民の声	市民と共に	改進の会	日本共産党議員会	新緑
○	○	○	○	○	○	×	○

## 12月定例会で同意した人事案件【敬称略】

◎人権擁護委員候補者 神成 章

## 各常任委員会と各種団体との意見交換会を実施しました

坂出市議会基本条例に基づき、各種団体の多様な意見、提案を吸収することで、本市の抱える課題等を明確にし、本会議における政策討論や市長への政策提言、次年度予算への反映等を目指していきます。

### 総務消防委員会

11月18日 午後7時～

市内の各自主防災組織の方々と、自主防災組織の活性化について意見交換を行いました。

積極的に活動している市内の自主防災組織から取り組み事例を紹介していただき、その後、日頃から苦勞している点や活性化に向けて必要な方策、解決すべき課題などについてお話を伺いました。



### 教育民生委員会

11月 9日 午前10時～

PTA連絡協議会幼稚園部会、保育所保護者会連合会の代表者の方々と、就学前児童に関する子育て支援について意見交換を行いました。

主に幼稚園給食のあり方やクラス編成方針、また、子育て支援情報が十分に周知できていないことなどについてお話を伺いました。



### 市民建設委員会

11月14日 午後3時～

坂出商工会議所の方々と、市街地の活性化について意見交換を行いました。

塩のまち、みなとのまち、古のロマンのまちと時代とともに姿を変えてきた本市を今後いかに盛り上げていくか、瀬戸大橋でのマラソンや大学の水産学部の誘致など、あらゆる視点からのお話を伺いました。



# 行政視察

## 先進事例を見てきました！ 勉強してきました！

委員会では、付託された議案等の審査のほか、所管する事項の諸問題について調査を行っています。

### 総務消防委員会 10月26日～28日

#### 福岡県八女市 自主防災組織の取り組みと災害対応について

平成21年から防災体制づくりに積極的に取り組み、自主防災組織のカバー率は全国平均を上回り95%を超えています。住民の防災意識も高く、有事の際には活発に活動しています。

#### 福岡県久留米市 防災対策の取り組みについて

古くから筑後川による氾濫による水害に見舞われている地域であり、近年では九州北部の豪雨による被害を受けて地域防災計画の見直しを行っています。

#### 鹿児島県霧島市 移住・定住促進に向けた取り組みについて

移住定住促進モニターツアーを実施し、地域情報の発信や体験の機会を通じて地域の人との交流を促進して参加者の満足度向上に努め、移住促進を図っています。



### 市民建設委員会 11月7日～9日

#### 石川県金沢市 空き家対策事業について

平成28年4月から「金沢市空き家等の適切な管理及び活用の推進に関する条例」を施行し、空き家等を積極的に活用することにより、地域コミュニティの活性化を図っています。

#### 富山県射水市 空き家対策事業について

老朽危険家屋に対する安全性の確保や居住者ニーズに対応した空き家の有効活用による住み替え等を目的に空き家の所有者を対象にアンケート調査を実施し、住宅施策に活用しています。

#### 滋賀県長浜市 黒壁を中心とした市街地活性化事業について

商店街でのイベントや新たな景観・環境を創造する事業に対する補助制度を設けており、1日に通行人が4人と犬が1匹しかいなかった商店街が年間約200万人もの観光客が訪れる観光地になっています。



## 全国から坂出に!!

本市の施策を調査・研究するために、全国各地の議会が本市を訪れています。

10月から12月に来庁された15議会を掲載しています。

10月

- 4日 大阪府池田市議会
- 5日 福井県鯖江市議会
- 5日 愛知県尾張旭市議会
- 20日 兵庫県多可町議会
- 25日 千葉県市原市議会
- 26日 青森県三沢市議会
- 26日 福岡県大牟田市議会
- 27日 愛知県豊田市議会
- 28日 埼玉県所沢市議会
- 31日 山形県寒河江市議会

- リサイクルプラザについて
- 都市計画(線引き廃止)について
- 市民後見人制度・認知症初期集中支援について
- デマンド型乗合タクシー運行事業について
- 基本構想策定・線引き廃止について
- 子育て支援センターについて
- 線引き廃止について
- 市民後見推進制度について
- 学校再編整備計画・算数数学オリンピックについて
- 市民後見推進事業について

11月

- 2日 広島県三次市議会  
認知症初期集中支援チームによる取り組みについて
- 9日 千葉県富里市 にぎわい創出事業について
- 9日 福島県須賀川市議会  
デマンド型乗合タクシー・新病院の経営について
- 16日 山口県山陽小野田市議会  
地域公共交通政策について
- 17日 富山県砺波市議会  
市民後見人制度・認知症初期集中支援について

# さかいでが好き!

In 成人式

未来の坂出を担う新成人の方たちに、将来坂出でどんなことがしたいかをお聞きしました。久しぶりに再会した友人たちと旧交を深めている中、30名の方からお話を聞くことができました。

**Q** 坂出でこんなことがしたい!! (複数回答可)

結果

- |                  |     |
|------------------|-----|
| 1. <b>にぎわい創出</b> | 11票 |
| 2. わからない         | 8票  |
| 3. 市役所の建てかえ      | 4票  |
| 4. 待機児童の解消       | 2票  |
| 4. 地域のつながりを増やす   | 2票  |

※他にも…少子化対策、工場の誘致、人工土地の活用、職場の改善 など



2017年 1月 8日  
坂出市 成人式  
成人  
おめでとうございます



新成人の方たちも、今の坂出にはにぎわいが足りないと感じているようです。具体的にはテーマパークの建設や、音楽フェスの開催などの意見がありました。一方で、まだ将来に実感が湧かないのか、わからないという意見も多くありました。

## 編集後記

「幸せなら手をたたこう」という坂本九の歌があります。この歌は木村利人という方が学生時代フィリピンにボランティア活動に行った際、戦後間もないこともあり、日本人として現地の人に受け入れてもらえなかったとき、アメリカ民謡に歌詞をつけて口ずさみながら頑張っていたのが始まりだそうです。その後、日本で坂本九の耳にとまり、レコード化して流行したそうです。

我々も、坂出の未来を担う若者に「将来このまちで何がしたい」と聞いたとき、「わからない」という答えが少しでも減るような施策、提言や未来のビジョンの構想を語って、若者が夢を持てるまちづくりをしていくことを新年に誓いました。

今年も坂出の皆様が「幸せで手をたたける」ような年になりますよう、頑張りたいと思います。(楠井)

広報広聴委員会	委員長	出田泰三	副委員長	植原 泰
	委員	東原 章		茨 智仁
		植條敬介	鳥飼年幸	楠井常夫
			野角満昭	

次回開催は…  
3月定例会を3月上旬に  
開催予定です。

